



しーめいる里

令和2年
6月号

社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会 障がい者支援施設 福岡ひまわりの里
819-0012 福岡市西区能古1601-39 TEL: 883-2689 FAX: 883-2690
E-mail: sato@fiku.jp 施設長: 石井 美紀

新年度あいさつ

皆様方におかれましては、平素より社会福祉法人福岡市手をつなぐ育成会ならびに福岡ひまわりの里の運営、行事等に多大なご協力、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度は、「令和」とともに新しい一歩を踏み出していきましたという言葉で新年度の挨拶をさせていただきました。しかし、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大で、日本どころか世界の暮らしが大きく変わってしまいました。今まで私たちが経験したことのない、人と距離をとりながらの生活が続いています。福岡ひまわりの里でも、2月の下旬から、面会や、外出の自粛(不要不急の外出)などを利用者・保護者にお願ひし、職員は健康管理に細心の注意を払いながら支援をしています。4月7日緊急事態宣言が7都府県で発令され、福岡県もその中に含まれました。そして次々に利用者が楽しみにしている、どんたくや博多祇園山笠が中止になり、施設の行事も、保護者や、地域の方をお呼びして行う行事は開催が難しく、外出についても、利用者の安全・健康を第一に考えて慎重にならざるを得ません。こういった中で、利用者に安心した生活、楽しい時間を過ごしてもらえるように、利用者と一緒に施設の中でできるレクリエーションなどを考えながら、通常の日常が早く訪れることを願うばかりです。

施設長 石井 美紀

● 行事予定 ●

- 6月
17日(水)・・・クラブ活動
 - 7月
15日(水)・・・クラブ活動
19日(日)・・・面会日
 - 8月
19日(水)・・・クラブ活動
23日(日)・・・保護者会
ふくふくフェスティバル未定
 - 9月
16日(水)・・・クラブ活動
21日(月)・・・能古校区敬老会
24日(木)・・・バーベキュー
27日(日)・・・面会日
 - ※ 6月6日(土)地域交流会
 - ※ 6月28日(日)保護者会
 - ※ 7月25日(土)能古校区夏祭り
- については、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、中止となりました。

● 苦情件数

0件
(令和2年1月～令和2年5月)





バスハイク

毎年利用者、職員共々とても楽しみにしているバスハイクの行事ですが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を考慮し、誠に残念ながら今年度は中止の判断を致しました。中止決定の直前までは実施の方向で準備を進めており、計画通りに行けば唐津シーサイドホテルで昼食を摂り、おさかな村でお買い物をする予定でした。

利用者の皆さんにも事情を説明し、ご理解を頂きました。今は安全を第一に皆で連帯していききたいと思います。

当日は、バスハイクの代わりに館内レクリエーションを実施しました。作業室では卓球で盛り上がりました。ラケットを握ることが久々とのことで始めは、フォームもぎこちなくミスが目立ちましたが徐々に勘を取り戻すと後半は好プレーも見られ、とても楽しそうでした。

会議室ではDVD鑑賞を行い、ドラえもんアニメを視聴しました。会場は満席に近く集中して画面を見ている姿が印象的でした。

昼食の後は、保護者会が寄贈して下さったカップスイーツを頂き、「美味しかった」と大変好評でした。



村山 真人



ハイキング



毎年恒例のハイキング。今年度は四月二十三日に実施を予定しておりましたが、感染症拡大のため中止とさせて頂きました。三月のバスハイクに続き、またしても新型コロナウイルスによって大切な施設行事が中止となりました。できる事なら実施したかったのですが、四月七日に発令された緊急事態宣言に伴い、アイランドパークが臨時休園中ということもあり、中止せざるを得ない状況でした。

当日はハイキングではなく、館内レクリエーションを実施しました。グラウンドではボールを持ち込み、足でパス回しをするなどの軽い運動を行いました。やや気温が低かったですが、ボールを追ううちに直ぐに身体が暖まったようです。屋外で身体を動かすのは気持ちがいいですね。

一方、会議室と娯楽室ではDVDの鑑賞会をしました。事前アンケートで最もリクエストが多かった「ドリフターズ、バカ殿」を上映すると皆さん声をあげて笑っていました。世代を越えて愛される故志村けんさんの偉大さを改めて感じた次第です。

昼食のお弁当は、海老フライやハンバーグなど人気メニューが多く大変好評でした。食後はジェラートを頂き、午後からはレクリエーションの続きを楽しみました。

まだ先の見通せない状況ではありますが、一日も早い収束を願いつつ、施設にもかかわらずの日常を取り戻せるよう皆で協力していきたいと思えます。

村山 真人





着任者挨拶

おおはま ひろみ

●大浜 浩文 (副主任)



四月から、副主任として福岡ひまわりの里に着任しました。七年振りに福岡ひまわりの里に勤務することになります。

利用者の皆様との関係を再構築して、寄り添った支援を行って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

みずた こうじ

●水田 光司 (支援員)



四月から、ひまわり園から異動となりまして、水田光司です。

福祉の経験は病院での看護助手、特別養護老人ホームでの介護業務、障がい者支援施設で勤務していました。諸先輩方の指導を手本に一日でも早く利用者支援ができるように頑張ります。

保護者の皆様には行事時、保護者会、面会時で顔合わせになると思いますが、その際は宜しく願います。

にしぞの こうすけ

●西園 幸佑 (支援員)



四月から、福岡ひまわりの里に勤務することになりました。西園幸佑です。

早く仕事に慣れ、一人一人に沿った支援を行い精一杯頑張ります。

皆さんと仲良くしていきます。よろしくお願いたします。

あさの ようこ

●浅野 陽子 (支援員)



三月一日から、福岡ひまわりの里で支援員としてお世話になっております。浅野陽子です。一人一人に沿った支援をしたいと思っています。

まだまだ出来ない事も多いですが、他スタッフの方に教えて頂きながら頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

いたやま のりこ

●板山 法子 (支援員)



三月十五日から、福岡ひまわりの里で支援員としてお世話になっております。板山法子です。

利用者さんが楽しく過ごせるお手伝いができるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

しろみず さとみ

●白水 里美 (支援員)



四月から、ひまわりパーク上牟田から異動となりました。白水里美と申します。

福岡ひまわりの里の利用者さんとお会いすることも能古島という地も初めてで、まだまだ知らないことが多いです。

利用者さんと会話しながら関わることで、利用者さんから教わったり、また利用者さんのことを知るだけでなく、私のことも知ってもらえるよう、頑張ります。

至らない点も多々あると思いますが、よろしくお願いたします。

とよなが ひろみ

●豊永 裕美 (看護師)



六月一日より、福岡ひまわりの里で看護師と勤務しています。豊永裕美です。利用者の皆さんの健康管理に努め、安全で安心した生活ができるように援助させて頂きます。どうぞよろしくお願いたします。

しばた こずえ

●柴田 梢 (介助員)



一月から介助員として勤務する事になりました。柴田梢です。二年前まで支援員として働いていましたが、この度介助員として戻って参りました。

利用者の状況など変わっていることも多く、戸惑いがありますが一生懸命努めて参りますので、これからもよろしくお願いたします。

異動・退職・着任者紹介

●異動

田口 謙一郎 (ひまわり園)

●退職

●着任

大浜 浩文 (副主任)	原田 健作 (支援員)
水田 光司 (支援員)	田中 将徳 (支援員)
西園 幸佑 (支援員)	東條 文弥美 (支援員)
浅野 陽子 (支援員)	高稲 真裕子 (支援員)
板山 法子 (支援員)	大西 久美子 (看護師)
白水 里美 (支援員)	静原 由紀子 (看護師)
豊永 裕美 (看護師)	
柴田 梢 (介助員)	